

公開講座一覧(令和4年度)

事業名	実施実績
<p>月例文化講座 (6月～12月) [対面・オンデマンド配信]</p>	<p><年間テーマ> 明日を切り拓く教育(教育学科) <講座名・講師名> ・明日を切り拓く特別支援教育 ーテクノロジーによる障がい支援、これまでとこれからー 教授 大杉 成喜 ・解釈する身体・解釈しない身体 ー武道論的視座からのアプローチー 教授 加藤 純一 ・食生活で心と体の健康を保つ力を育む 教授 駒田 聡子 ・小泉文夫の音楽教育論から読み解く、 教材としてのわらべうたの役割 准教授 高橋 摩衣子 ・これまでの国語、これからの国語 ー教科書の物語文と一緒に読んでみませんかー 教授 中條 敦仁 ・教育現場の現状と支援について 教授 渡邊 賢二 ・「明日の学校を創る道德教育」 教授 渡邊 毅</p> <p style="text-align: right;">受講者: のべ 254 名</p>
<p>古文書講座 (6月11日、7月16日、12月3日、12月10日)[対面]</p>	<p><講座名・講師名> ■古代(2回講座) ・正倉院文書の「伊勢国計会帳」を取り上げ奈良時代の伊勢国と隣国の関係について考える 荊木 美行 教授(研究開発推進センター) ■中近世(2回講座) ・三重県所蔵の山本大夫関係文書を取り上げ、内宮御師の活動について考える 小林 郁 助教(研究開発推進センター) ・聖徳太子墓と叡福寺北古墳—磯長墓を考える— 荊木 美行 教授(研究開発推進センター)</p> <p style="text-align: right;">受講者: のべ 67 名</p>
<p>神道博物館教養講座 (5月、6月、10月、11月) [対面・オンデマンド配信]</p>	<p><開催方法> 対面およびオンデマンド配信 <講座名・講師名> ・第1回「近代神道史における皇學館の創立」 高野 裕基 助教(文学部) ・第2回「大陸を見た学生たち—神宮皇學館の海外修学旅行」 長谷川 怜 助教(文学部) ・第3回「近代教育制度と神宮皇學館」 秦 昌弘 部長(神職養成部) ・第4回「「大神都聖地計画」と神宮皇學館の大学昇格」 田浦 雅徳 教授(アドミッションオフィス室)</p> <p style="text-align: right;">受講者: のべ 130 名</p>
<p>史料編集所 公開講座 (9月10日)[対面]</p>	<p><講座名・講師名> ・東海の大型盟主墳の被葬者について ー特に美濃・昼飯大塚古墳の被葬者をめぐってー 中司 照世(元福井県埋蔵文化財センター所長)</p> <p style="text-align: right;">受講者: 9 名</p>
<p>佐川記念神道博物館企画展 (5月2日～8月31日)</p>	<p>・皇學館大学創立140周年・再興60周年記念展示「伊勢と皇學館の140年」</p> <p style="text-align: right;">来場者: 2079 名</p>
<p>神道研究所公開学術講演会 (7月7日)[対面]</p>	<p><講座名・講師名> ・幕末の水戸学: 敬神と崇儒のあいだ 桐原 健真(金城学院大学 教授)</p> <p style="text-align: right;">受講者: 52 名</p>

事業名	実施実績
<p>神道研究所 公開学術シンポジウム (12月17日)[対面・オンライン]</p>	<p><講座名>神道と行法ー神と人とを結ぶ「行」のありかたをめぐってー <パネリスト> 津城 寛文(筑波大学 名誉教授) 田井 健治(結城神社権禰宜・本学非常勤講師) 新田 恵三(本学文学部 助手・本センター共同研究員) 並木 秀子(国際基督教大学非常勤講師・同大キリスト教徒文化研究所研究員) 中山 郁(文学部神道学科 教授・本センター共同研究員)</p> <p style="text-align: right;">受講者:53名</p>
<p>共催講座</p>	<p>(1)みえアカデミックセミナー2022(三重県生涯学習センター) 「保育施設・学校・家庭における食物アレルギー児支援～子どもの最善の利益目指した支援に向けて～」 駒田聡子 教授(教育学部) 受講者:48名</p> <p>(2)三重県生涯学習センター×皇學館大学×度会町 協働講座 「自然と再エネが共生するまち度会町」 藤井恭子 准教授(現代日本社会学部) 受講者:61名</p> <p>(3)みえアカデミックセミナー2022 移動講座(熊野市・三重県生涯学習センター) 「修験道の思想と修行ー大峰奥駈修行の事例からー」 中山郁 教授(文学部) 受講者:51名</p> <p>(4)NIPPONの原点を学ぶ三重の魅力発信セミナー(三重県生涯学習センター) 「近代伊勢への旅」 長谷川 怜 助教(文学部) 受講者:41名</p> <p>(5)皇學館大学ふるさと講座(名張市) ①「天正伊賀の乱と伊賀惣国一揆」 岡野友彦 教授(文学部) ②「伊勢神宮と大神神社・長谷寺～初瀬街道が繋いだ縁～」 多田寛道 教授(文学部) 受講者:151名</p> <p>(6)四日市市熟年大学 専攻課程(四日市市) 「江戸時代の伊勢神宮と伊勢信仰」 谷戸佑紀 助教(文学部) 受講者:25名</p> <p>(7)近鉄文化サロン阿倍野共催講座(近鉄百貨店) ・鎌倉幕府の成立と承久の乱 ・中国古代の人事採用 ・皇室の基礎知識Ⅴー宮家(親王家)の歴史ー ・伊勢神宮はいつできたのか?ー内宮鎮座の暦年代を探るー ・古代摂津国の伝説と風土記 ・『日本書紀』を読む 允恭天皇(1)／允恭天皇(2)・安康天皇 ・神道と仏教「火の信仰」／「仏教各宗派における神祇信仰」 ・ヤマトタケル 交通拠点を旅する ・『伊勢参宮名所図会』を読む 津～松阪／松坂～斎宮 ・邪馬台国への道のり ・古代摂津国の国と上代文学 ・『日本書紀を読む』 雄略天皇(1)(2) ・家康はなぜ江戸を選んだか</p> <p style="text-align: right;">受講者:252名</p>

事業名	実施実績
講演会等	<p>(1)文学部神道学科 ・神道学科・神道学会共催講演会 「神宮の御装束神宝奉獻制度の変遷 について」 八幡崇経(呼子八幡神社宮司) 受講者: 60 名</p> <p>(2)文学部国文学科 ・国文学会講演会 「百人一首」編纂に込められた心 柏木由夫(大妻女子大学 名誉教授) 受講者: 57 名</p> <p>(3)文学部国史学科 ・史學會講演会 「文永の役に関する一考察」 多田寛道(文学部国史学科教授) 受講者: 100 名</p> <p>(4)文学部コミュニケーション学科 ・令和4年度コミュニケーション学会講演会 「熊野からケルトの島へー祈りの原風景を旅するー」 桐村英一郎(三重県立熊野古道センター副理事長) 受講者: 18 名</p> <p>・GIS Day in 伊勢 2022 GIS 講習会「自治体・まちづくりコース」/「高校地歴コース」 受講者: 62 名</p> <p>・第23回高校生英語スピーチコンテスト ・第4回英語発信力コンテスト</p> <p>(5)教育学部教育学科 ・(中止)教育学会講演会</p> <p>(6)現代日本社会学部現代日本社会学科 ・現代日本学会記念講演会 「若者のメンタルヘルスとその支援」 麻田奈緒(三重県立こころの医療センター 地域生活支援部地域支援室医療福祉グループ兼 YMSC) 受講者: 55 名</p>
現代日本塾	<p><講座名・講師> ■現代日本塾 第66回~69回 ・「経済安全保障と警察の役割」 佐野朋毅(三重県警察本部長) ・「鳥羽商船における学生起業の取り組み」 江崎修央(鳥羽商船高等専門学校情報機械システム工学科教授) ・「地方公務員試験対策における地方自治体の研究方法について」 外山公美(メイ・ウシヤマ学園ハリウッド大学院大学教授・NPO 法人政策マネジメント研究所理事長) ・「日本の食文化「世界」と「未来」の観点から」永濱 享(農林水産省大臣官房新事業・食品産業部外食・食文化課 食文化室長) 受講者: 303 名</p> <p>■(中止)現代日本塾 in 六本木</p> <p>■学生現代日本塾 第1回 ・「これからはじまる就職活動に向けて」 滝川綾菜(株式会社百五総合研究所・コンサルティング事業部調査グループ) ・「現役コンサルタントが語る、中小企業の実態と DX 化」 西村幸大(株式会社フォーバル・中部支社) 受講者: 30 名</p>

